



MOROYAMA PHOTO SNAP NEWS

映像伝送機材 使用貸借契約締結式

災害現場のより安全な指揮命令と管理を

5月31日、西入間広域消防組合と日本電業工作株式会社は、災害現場情報等の支援並びに事故防止機器等の開発を目的とした映像伝送機材一式を使用することについて、『映像伝送機材使用貸借契約締結式』を実施しました。この契約締結によって災害現場の前線で活動する



消防隊員が見る視点をリアルタイムで指揮支援車に搭載したモニタに映像伝送することができる

ようになり、災害・消防現場最前線の映像情報の収集、消火活動の安全な指揮命令と管理が可能となります。



ゴーヤの苗でエコ活動

ゴーヤの苗を無料配布

5月17日、『グリーンカーテン』の普及を目的に、役場庁舎玄関前で、1,600株のゴーヤの苗を配布しました。ゴーヤなどのつる性の植物の栽培によって、エコによる暑さ対策が実施されています。



官民連携でまちづくりと 空き家対策を実施

(株)アイダ設計と「包括連携協定」を締結

6月16日、町と(株)アイダ設計が「包括連携協定」を締結しました。この協定は、両者の包括的な連携のもと協働による活動によって、地域の発展に寄与することを目的としています。この協定の締結により、まちづくりや空き家対策などを官民連携で取り組み、地域社会の活性化や町民サービスの向上に繋げていきます。



町いっばいに「町の花」を

町の花「菊」苗の無料配布

6月15日、役場庁舎玄関前で、町コミュニティ協議会と町菊花会の主催により町の花「菊」苗を配布しました。菊花会の会員による菊苗の育てかたの説明を受け多くの方が菊を選んでいました。



川角小学校

学校教育目標

- すすんでみがきあおう
- ☆ 豊かな心
- ☆ たくましい体
- ☆ 考える力



学力向上への取り組み

子どもたち一人ひとりが主役になる授業を目指し、近くの友達にすぐに相談したり、グループで解決したりできるよう、座席の形を『L』の字型にするなど、子どもたちが自ら学び合える工夫をしています。子どもたちは「わかった、できた」と毎日の授業に真剣に、そして楽しく取り組んでいます。



体験活動の充実

地域の人の協力を得ながら、毎年「昔遊び体験」「田植え」「毛呂山の伝統行事を知る」「うどん作り」「五平餅作り」等の体験を行っています。特に、「田植え」では自分たちで植えた苗を刈り取り、脱穀をしてお米を炊いて食べる喜びを味わい、「おいしいお米ができた!」「田植えが大変だけれど楽しい!」などの声が子どもたちから聞こえてきます。



食育の推進

栄養教諭を中心に、担任とともに食に関する授業を行ったり、給食の時間に栄養教諭が各クラスを訪問したりしています。1年生から6年生のすべての児童が、食べることに関心をもち、「給食おいしい!」「今日のメニューは何?」などの会話を耳にします。今後も、「笑顔が輝く川小っ子」を育成するため、食育を推進していきます。



問合せ▶ 毛呂山町立川角小学校 ☎049-294-1142

川角小学校では目指す学校像を「輝く川角小学校(児童、保護者、地域住民、教職員)」とし、その具現化のために

- 楽しい学校 …… 知・徳・体を兼ね備え、躍動感に満ちた学校
- いじめのない学校 …… 互いに尊重し合い、認め合う学校
- 地域に誇れる学校 …… 保護者・地域に愛され、信頼される学校

づくりに向けて取り組んでいます。

目指す児童像の『笑顔が輝く川小っ子』を育成するため、全職員が『チーム川小』の合言葉のもと、一丸となつてがんばっています。

おいしいお米ができますように

町内4小学校の田植え体験（5年生）

毎年恒例の「田植え体験」が今年も5月中旬から6月中旬にかけて行われました。田んぼに入るのも苗をさわるのも初めての子どもたち。「なんか変な虫がいる!」「足が抜けない!」としばらく興奮気味でしたが、地元農家の皆さんの指導のもと、きれいに苗を植えていきました。植え終わったあとも、しばらく泥の感触を味わっているような子もいたり、子どもたちにとって楽しく貴重な経験ができました。



いざ出陣! (光山小)



(毛呂小)



今から植えます。(毛呂小)



(泉野小)



(光山小)



(泉野小)



(川角小)



田植え機を操縦する教頭先生 (川角小)

バラを愛する皆さんの『おもてなし』で連日大盛況・・・

滝ノ入・ローズガーデン

『春のバラまつり』

5月19日から6月4日まで、滝ノ入・ローズガーデンで、『春のバラまつり』を開園しました。今年も、毛呂山町の自然と美しいバラ園を延べ1万3,000人の方々が訪れました。

このバラ園は、のどかな自然に囲まれた場所にあり、毎年大盛況です。

秋にも、キレイな花を咲かせて町内外の来場者のみなさんを楽しませてくれます。



健脚を競う 78 km

第24回奥武蔵ウルトラマラソン

6月4日、総合公園スタート・ゴールで奥武蔵ウルトラマラソンが開催され、今年も1,810人の参加者が、高低差が激しい山岳コースに挑み健脚を競いました。



避難行動をスムーズに

平成29年度「土砂災害・全国統一防災訓練」

6月4日、土砂災害・全国統一防災訓練を開催しました。この訓練は、土砂災害防止法に基づく土砂災害警戒区域等の指定に伴い、土砂災害時の情報伝達（避難勧告等）や避難行動がスムーズに行われるように、該当地域の住民を対象に実施し避難場所等を再確認しました。

